

令和4年度職員採用試験（大学卒業程度）

林業 専門記述試験（4.6.19）

＝ 課 題 ＝

○広島県の森林，林業，木材産業の取組内容について

国内の人工林の半数が50年生を超え利用期を迎える中，森林資源の循環利用を推進し，林業・木材産業を安定的に成長発展させることや，森林を適切に整備・保全し，森林の有する多面的機能の継続的な発揮を図ることが重要となっており，SDGsの目標達成や2050年カーボンニュートラルの実現への貢献においても森林への期待が高まっているところです。

このような中で，広島県では，生産性の高い持続可能な林業の確立を目指し，森林の経営管理の集積・集約化，先端技術の導入等による生産性の向上，県産材の流通・加工・利用の流れの効率化を図るなどの施策を展開しています。

また，インフラの防災機能の向上として治山施設等の整備，森林の公益的機能の維持として機能の低下が懸念されている森林の整備等を推進しています。

そこで，次の項目のうち，①を必須解答，②～④のうちから1つを選択解答とし，項目ごとのキーワードを参考にして，その項目についての現状及び課題と，行政が取り組むべき具体的な方策について，あなたの考えをそれぞれ述べなさい。

（次頁あり）

【項目及びキーワード】

※①は必須解答，②～④はうち1つの項目を選択解答すること。
※解答にすべてのキーワードを使用する必要はありません。

① 森林資源の循環利用について

(キーワード)

- ・ 林業経営に適した森林
- ・ 森林経営管理制度
- ・ 主伐・再造林
- ・ 林業労働力の確保
- ・ 苗木生産

② 生産性の高い林業経営について

(キーワード)

- ・ 効率的な木材生産
- ・ 森林施業の低コスト化
- ・ 林業のイノベーション
- ・ 技術力の向上

③ 木材の利用について

(キーワード)

- ・ 木材の需要拡大
- ・ 安定供給
- ・ 木造化・木質化
- ・ バイオマス
- ・ 脱炭素

④ 森林の整備・保全について

(キーワード)

- ・ 適正な森林整備
- ・ 手入れ不足の人工林
- ・ 山地災害の防止
- ・ 里山林の保全
- ・ 野生鳥獣等による被害対策